

広報

くまもと ま



2018
2月号
No.508



～平成30年成人式～



成人おめでとうございます！



町長とフリートーク



〔3〕 広報くどやま 平成30年2月号

平成30年成人式

1月7日、九度山町ふるさとセンターで「成人式」が開催され、新成人たちが大人の自覚を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

今年の新成人は、平成9年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれた52人が対象で43人が出席しました。振り袖や紋付きはかま、スーツに身を包み、久しぶりに会う友人たちと思い出話や近況報告などに花を咲かせていました。

式典は、コーラスグループ「トウインクル」の皆さんによるコーラスに始まり、岡本町長をはじめ来賓の方々から新成人に激励の言葉が贈られました。

また、九度山小学校1年生の児童たちもお祝いの歌やダンスを披露し、新成人の皆さんを祝福しました。これにこたえて、新成人を代表し、道浦健介さんが成人としての誓いの言葉を述べました。

式典終了後に新成人の皆さんは、岡本町長と約30分間、フリートークをしました。フリートークでは皆さんの夢が語られました。

今後の皆さんのますますのご健勝をお祈りします。



← 誓いの言葉を述べる道浦健介さん



新成人代表として記念品を受け取る芝崎友理さん



▲小さな来賓もお祝いに駆けつけてくれました



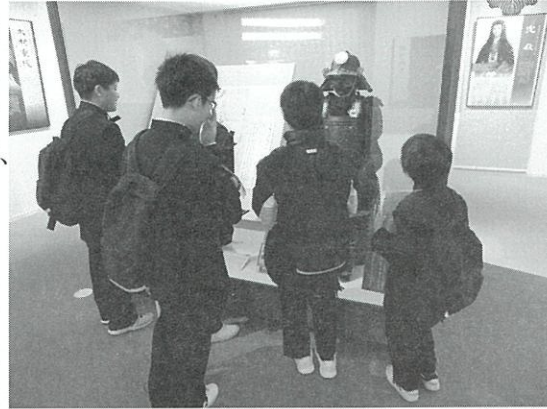
▲すてきな歌声が会場に広がりました



九度山・真田ミュージアム企画展「大坂の陣豊臣方の武将たち展」第2期

九度山・真田ミュージアム企画展「大坂の陣豊臣方の武将たち展」第2期は、9月13日から開催中です。この間の目玉展示として、大阪城天守閣のご協力を得て伝真田幸村所用甲冑「鉄二枚胴具足」を10月12日から12月10日まで展示、約6,000人の方が来館され甲冑をご覧になりました。

400年以上たっても色が変わらず綺麗に保存されてきた伝真田幸村所用の甲冑が見られ、来館者らは、「以前より戦国時代には興味があり、真田幸村のファンです。幸村が所用したと伝わる甲冑は、書物等で見ましたが、実際に現物を見るのは初めてです。」「当時のままですか。本物は大きいです。これで重さは何キロですか。」「胴の真ん中の鎧に鉄板が鋌留されており、強度をより一層高めているのですか。」「鉄が錆びないようにどうしているのですか。」「この甲冑は、より実戦的だ。大坂冬の陣で使ったのですか。」「所々にハートマークがありますが、これはなにを表しているのですか。」など興味深い様子で話してくれました。そして、「この甲冑が、唯一真田幸村所用と伝わっている甲冑ですので、今後、ぜひとも継保存してください。」との貴重なご意見もいただきました。



「大坂の陣豊臣方の武将たち展」第2期は、展示品を増やしなが、3月25日まで開催します。そして、引き続き大坂の陣で豊臣方に加勢した真田幸村をはじめ、10人の武将らの人物像をパネルや大型モニター、史料で紹介し、彼らが生きた時代を浮き彫りにできたらと考えています。ぜひご来観ください。

なお、3月26日から3月31日の間は、4月1日からの新年度の企画展開催準備のため休館させていただきます。【お問い合わせ 九度山・真田ミュージアム (☎0736-54-2727)】

スポーツの大会において、好成績を収めましたので、お知らせします。

スポーツ

九度山ジュニアソフトテニスクラブが優秀な成績

11月5日に有田川町の金屋テニス公園で「第7回和歌山県小学生ソフトテニスシングルス選手権大会」が開催され、県内から男子61名、女子60名が参加し、当クラブが優秀な成績を収めました。

男子の部

準優勝 中村 達希 (6年)

第3位 櫻井 奏太 (6年)

女子の部

第3位 中澤 祐香 (6年)

第3位トーナメント 第3位 兒玉 千咲帆 (4年)



▲左から兒玉さん、中澤さん、中村さん、櫻井さん

12月3日に白浜町テニスコートで「第17回全日本小学生ソフトテニス選手権大会」の和歌山県予選会が開催され、当クラブが優秀な成績を収めました。

なお、各クラスの入賞者(全員)は、県代表として3月29日～31日に千葉県白子町で開催される「第17回全国小学生ソフトテニス大会」に出場します。

皆さん応援をよろしくお願いします。

6年生男子の部 (シングルス)

優勝 櫻井 奏太 (6年)

4年生以下男子の部

優勝 正野 貴之 (4年)・宮下 光希 (4年)

第4位 福岡 直翔 (4年)・中西 温映 (4年)



▲左から正野さん、中西さん、櫻井さん、宮下さん、福岡さん

和歌山県知事感謝状 健全育成部門 (個人) を受賞

11月11日、和歌山県伊都地方青少年育成県民運動推進委員および九度山町青少年センター運営審議会委員の坂本博さんが、永年にわたり地域に根ざした青少年活動に取り組み、青少年の健全育成や非行防止に尽力された功績により、和歌山県知事感謝状健全育成部門 (個人) を受賞されました。



▲町長と坂本博さん

和歌山県知事感謝状 (統計調査員) を受賞

11月20日、峰平陸枝さんが永年にわたり、統計調査員として国勢調査などの統計調査業務に従事され、本町の統計調査に多大な貢献をされた功績により、和歌山県知事感謝状 (統計調査員) を受賞されました。



▲町長と峰平陸枝さん

「九度山町社会を明るくする運動」作文コンテストの表彰式

12月12日、平成29年度「九度山町社会を明るくする運動」作文コンテストにおいて、次の方が九度山町長表彰を受賞されました (敬称略)。『』内は各受賞者の作品です。

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止および罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせて、犯罪のない明るい社会を築こうとする国民的な運動です。

●優秀賞 (4名)

有馬 梨史加 (九度山小6年)

『明るい言葉を大切に』

野中 美佑 (九度山小6年)

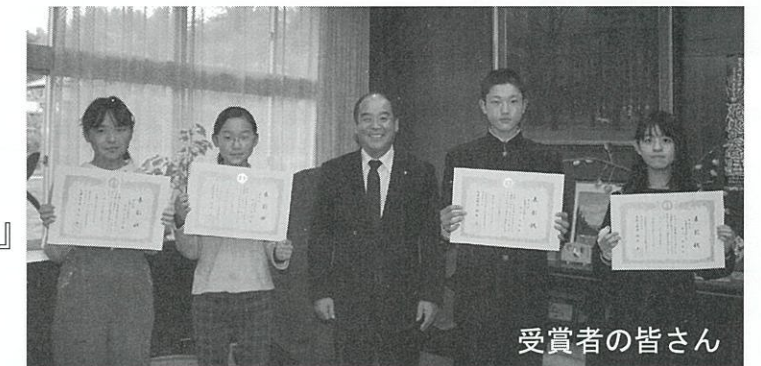
『あこがれのみよちゃん』

榎本 瀬里 (九度山中2年)

『私に出来ること』

嶋田 大晃 (九度山中2年)

『犯罪や非行のない社会づくり』



受賞者の皆さん

なお、優秀賞受賞者4名の作文は、今月号のお知らせ版に掲載しています。

柔道大会で優秀な成績

12月17日に和歌山ビッグウェーブで「第40回全国高等学校柔道選手権大会和歌山県予選」が開催され、本町出身で初芝橋本高等学校2年生の岩井柚里香さんが出場し、優秀な成績を収めました。(敬称略)

女子個人 57kg級 優勝 岩井 柚里香

なお、3月20日に東京都の日本武道館で開催される「第40回全国高等学校柔道選手権大会」へ和歌山県代表として出場します。皆さん応援をよろしくお願いします。



消防出初式



一斉放水訓練

1月7日、平成30年九度山町消防出初式が、ふるさとセンターにおいて執り行われました。

九度山町消防団員および伊都消防署員総勢262名が、一糸乱れぬ団結力を披露し、今年1年が災害のない年であるよう願うとともに、防火・防災意識の高揚を図りました。

式典では岡本町長が式辞を述べ、続いて中谷消防団長が訓示を述べました。その後、消防活動に対して功績があった団員の表彰や来賓の皆さんの祝辞などが行われ、会場は厳粛な空気に包まれていました。

式典終了後は、分列行進と消防車両によるパレードが行われ、その後入郷児童館下の河川敷に場所を移して一斉放水訓練を行いました。日ごろの訓練の成果を披露し、見学に訪れた人たちに今年1年の防火へ向けた決意を示しました。



▲分列行進

表彰

出初式では、次の方々に表彰状または感謝状が贈られました。(敬称略)

■和歌山県消防協会総裁表彰

◎20年勤続表彰

〔第1分団〕 大西 正昭

〔第2分団〕 海堀 善照 新田 紀夫

井上 恵和

〔第3分団〕 辻本 重明 山本 正一

前田 典史 田和 浩

〔第4分団〕 上土谷 幸修 小佐田 洋

正木 栄嗣 三浦 博

小西 誠弘 和田 秀明

■伊都地域消防協会会長表彰

◎功績章

〔第2分団〕 藤田 和久 牧野 幸司

萱野 光一

〔第3分団〕 山本 岳彦 瀬越 寛一

中野 啓次

〔第4分団〕 葭岡 哲司 奈良 英樹

〔伊都消防組合〕 小野寺 弘企

◎10年勤続表彰

〔第1分団〕 今西 大五郎

〔第2分団〕 谷口 公一 海堀 篤

松岡 芳弘 丹下 晴夫

森脇 常好

〔第3分団〕 楠 克支 西岡 久雄

〔第4分団〕 鳴神 忠嗣

■感謝状

◎和歌山県消防協会総裁5年以上勤続の退団感謝状

道上 茂司 深瀬 昌宏

神丸 良介

◎九度山町長表彰15年以上勤続の退団感謝状

道上 茂司 深瀬 昌宏

■消防関係表彰の伝達

■日本消防協会会長表彰

◎功績章

〔本部〕 副団長 堂ノ浦 進

■和歌山県知事表彰

◎功労章

〔本部〕 副団長 上田 一男

前副団長 保田 忠志

◎永年勤続功労章

〔本部〕 団長 中谷 裕一

〔第1分団〕 神原 由岳 森 一司

〔第2分団〕 藤澤 宏行

■和歌山県消防協会総裁表彰

◎40年勤続章

〔第1分団〕 森 一司